

4.5 参院選挙前 緊急行動

「公共事業の暴走ストップ! ～人権破壊・自治権剥奪を許さない!!～」報告

安倍内閣のもと、全国各地で「必要性がまったくない公共事業」が強権的に推進され、人権破壊・自治権剥がれが進行しています。

このような事態は決してあってはならないことであり、危機感を募らせている私たちは4月5日12時半から、「4.5 公共事業の暴走ストップ! 人権破壊・自治権剥奪を許さない!!」行動を持ちました。

特に下記事業については、それぞれの関係省（厚生労働省・農林水産省・国土交通省）に対して、人権破壊・自治権剥奪が深刻な状況にあることへの抗議と、その解決策を提示した「抗議文」を手渡しました。

15時半からは、衆議院第一議員会館大会議室で、“4.5 参院選挙前 緊急院内集会 「公共事業の暴走ストップ! ～人権破壊・自治権剥奪を許さない!!～」”を開催しました。

安倍内閣は抗議を真摯に受け止め、私たちが提示する解決策を即時実践するよう、私たちは要請を続けます。

1. 抗議行動

下記6種7事業について、関係省への抗議行動を持ちました。これらの事業を簡単に紹介いたします。

<1> 抗議行動に据えた6種7事業

① 石木ダム

- 長崎県と佐世保市が川棚町石木に50年以上前から計画するダム。水没予定地に13世帯60人（住民と記す）が生活、「この地に住み続けたい」と世代を重ねて闘っている。
- ダムの目的としている佐世保市への水道水源供給、川棚川下流域の治水対策は既に達成されており、石木ダムは不要。
- 住民を強制排除するために土地収用法を適用、住民の所有地・住居と共有地すべてを収用予定。昨年10月には一部収用されたが、住民は屈せず農耕を続けている。
- 住民と支援者は、「不当な事業認定の検証を拒絶している収用委員会は、県が求める収用裁決だけを目的にしている」と看破。「不要なダムに生活の場を明け渡すことはできない」と収用委員会開催を阻止し続けている。
- ダム事業を前提とした付替道路等の工事もすべて10ヶ月に及ぶ連日の行動で阻止。工事手つかずの状況を死守。
- 住民と支援者は、行政不服審査請求、事業認定取消訴訟、工事差止仮処分申立という法的対抗措置も執っている。

② 江戸川区スーパー堤防

- 江戸川区は治水対策と称し、**区画整理事業との共同事業としてスーパー堤防を強行**。区画整理区域をスーパー堤防にして、その上に住民を移転させるもの。
- そもそもスーパー堤防は整備に**巨額の費用**と住民排除が必要になり、且つ、対象河川区域での**完成には膨大な期間が必要**。
- 区は居住地がスーパー堤防裏法面になることに同意を与えていない**住民を区画整理での仮換地を使って事実上強制排除**。
- **違法なやり方**（土地所有者の同意無しで盛土工事をする）を続ける**国を相手に訴訟中**。
- 江戸川区の区画整理事業に名を借りたスーパー堤防築造政策を中止させるべく地域運動を続けている。

③ 横浜環状南（圏央道）

- 高速道路になることを**隠して始めたウソ事業**。
- 住宅密集地に**6車線**という無謀な計画。
- 生活権が**騒音、大気汚染**で脅かされる。
- 事業評価監視委員会の付帯意見を全く無視。
- 専門家の意見も無視して道路ありきの状態。
- 土地収用法を不適法に悪用し財産権を無視。
- 反対運動で供用を**24年延長**している。

④ 東京外環は安全軽視の不要な道路

- 外環本線、地上部計画とも**人口減で必要性なし**
- 地中拡幅部は世界最大級の難工事
- 成熟都市の家屋密集地で地盤沈下の恐れ
- シールド工事では事故事例多数

⑤ 辺野古新基地建設

- **沖縄県民の意志を無視**して、辺野古・大浦湾では米軍の新基地建設工事が強行。陸では機動隊が海では海上保安官が**暴力で市民を排除**。県知事は公有水面埋立承認を取消。国は**行政不服審査法を悪用**して工事を継続。代執行訴訟で**沖縄県の自治権を蹂躪**。現在代執行訴訟は「訴訟を取り下げ、工事を中止して協議する」との裁判所の**和解案に双方が同意**。
- **政府は「辺野古が唯一の選択肢」**との方針を変えていない。現地ではテントでの座り込みを続け、工事の監視と阻止等の抗議行動を行って、新基地建設阻止に向けて全国的連帯の構築が進んでいる。

⑥ 諫早湾開門問題

- 国は、諫早湾の開門を命じた確定判決を**2年以上も守らず**、制裁金を払い続けている。
- 開門差し止め訴訟で、国は、確定判決が認めた漁業被害との因果関係を頑なに認めず、原告と馴れ合い。これを審理している長崎地裁は、農業と漁業の共存という本質的な解決に向き合おうとせず、開門しないことを前提とした和解案を提示。司法自らが、確定判決の無力化を後押しし、行政の暴走に手を貸している。

⑦ リニア新幹線

- JR東海が**9.1兆円**の建設費を「自己負担」して進めるというリニア中央新幹線。「絶対ペイしない」と経営者が言っており、**結局ツケは税金で払われる**。

- **南アルプス**という自然に対する**最大の破壊行為**。将来の世代に残すべき**自然遺産は失われる**。
- 新幹線の5倍という電力を消費し、トンネル残土の捨て場はなく、強い磁界をばらまく。
- 技術的な安全性にも疑問あり。
- 一昨年、沿線住民を中心に5千人が国交大臣の着工認可の取り消しを求める異議申し立てを行った。
- リニアは必要無いという国民は6割以上に達している。
- 着工認可取消しを求める訴訟を準備中。

<2> 抗議先と抗議内容（シュプレヒコール）

厚労省前・農水省前・国交省前で抗議集会を持ち、それぞれの省担当職員に、内閣総理大臣・厚生労働大臣・農林水産大臣・国土交通大臣に宛てた抗議文を手渡しました。



① 厚労省前

石木ダム利水目的関連事業の補助事業指定解除を求める。

- ① 佐世保水道の水源は十分に足りているぞ！ 石木ダムは要らない！
- ② 佐世保水道に石木ダムは不要だ！
- ③ 厚労省は佐世保水道の過大需要予測を認めるな！
- ④ 厚労省は石木ダム関連事業の補助事業指定を解除せよ！
- ⑤ 厚労省は佐世保水道への補助金を取り消せ！
- ⑥ 厚労省は佐世保水道に「石木ダムから撤退」を勧告せよ！

② 農水省前

諫早湾水門開門について福岡高裁確定判決遵守と実行を求める。

- ① 宝の海を返せ！
- ② 農水省は諫早湾の水門開放を命じた確定判決を守れ！
- ③ 水門を開放しろ！
- ④ 農水省は開門の準備工事を直ちに行え！
- ⑤ 農水省は開門差し止め訴訟を真面目に闘え！
- ⑥ 農水省は請求異議訴訟を直ちに取り下げろ！
- ⑦ 農水省は①漁民に謝罪しろ！ ②農民にも謝罪しろ！
- ⑧ 農水省は、安心して農業と漁業ができるように、誠実に向き合え！
- ⑨ 我々は、国と司法が結託した「和解協議」を乗り越えて、有明海再生を勝ち取るぞ！



③ 国交省前

石木ダム、江戸川スーパー堤防、道路の工事中止を求める。
沖縄県知事による辺野古埋立取消に従うことを求める。

リニア新幹線の事業認可取消しを求める。

1. 石木ダム

事業認定取消と補助事業指定解除を求める。

- ① 要らないダムで 13 世帯住民追出しは許さない！絶対に許さないぞ！
- ② 国と長崎県による 13 世帯住民の人権破壊を止めろ！
- ③ 石木ダムは要らない、事業認定を取り消せ！
- ④ 事業認定不服審査請求を認めて事業認定を取り消せ！
- ⑤ 石木ダムへの補助金を停止しろ！
- ⑥ 石木ダムを補助事業からはずせ！



2. 江戸川スーパー堤防 取消し訴訟を支援する会

- ① 北小岩 1 丁目スーパー堤防工事中止、スーパー堤防構想撤回を求める。
- ② 住民いじめのスーパー堤防はやめろ！
- ③ 国交省は、ヒトの土地に勝手に盛土するのはやめろ！
- ④ スーパー堤防より普通の堤防強化を急げ！
- ⑤ 鬼怒川決壊を反省しろ！
- ⑥ 税金のムダ使いスーパー堤防はやめろ！

3. 横浜環状南線

- ① 高速道路になることを隠して始めたウソ事業の横環南線は撤回しろ
- ② 住宅密集地に 6 車線の横環南線は公害道路だ、撤回しろ
- ③ 生活権が騒音、大気汚染で脅かされる横環南線は撤回しろ
- ④ 事業監視委員会の付帯意見を無視する横環南線は撤回しろ
- ⑤ 土地収用法を不適法に悪用した横環南線は撤回しろ
- ⑥ 計画から 30 年も経つ高速道路は要らない、撤回しろ
- ⑦ 人口減少化時代には必要ない横環南線だ、撤回しろ



4. 東京外環道

- ① 地権者の財産権を侵害する外環道はやめろ。
- ② 地盤沈下を引き起こす外環道はいらない。
- ③ 住宅密集地の下でトンネルを掘る外環道はいらない。
- ④ 憲法違反の疑いが濃い大深度地下法の外環道は中止せよ。
- ⑤ 事故が多いトンネル工事を住宅街の真下でやる外環道はやめろ。



- ⑥ 地域を分断する外環道建設反対。
- ⑦ 換気塔から排ガスをまき散らす外環道はいらない。
- ⑧ 人口減少で不必要な外環道は中止せよ。
- ⑨ 外環道に1兆3千億円もかける無駄遣いをやめよ。

5. 辺野古湾埋立

- ① 国交大臣は、沖縄県への是正指示を撤回せよ。
- ② 国交大臣は、知事の埋立承認取消に従え。
- ③ 海上保安庁は、暴力をふるうな。
- ④ 海上保安庁は、海を守れ。
- ⑤ 日本政府は、辺野古新基地建設を中止しろ。
- ⑥ 日本政府は、沖縄県への基地押しつけを止めろ。
- ⑦ 安倍政権は、沖縄差別を止めろ。
- ⑧ 安倍政権は、沖縄いじめを止めろ。

6. リニア新幹線

- ① 南アルプスを壊すリニア新幹線工事を中止しろー！
- ② 生活環境を壊すリニア新幹線工事を中止しろー！
- ③ 国民の税金を使うリニア新幹線をつくるなー！
- ④ 大電力を使うリニア新幹線をつくるなー！
- ⑤ 国交省はリニア工事の認可を取り消せー！
- ⑥ 国交省はJR東海の横暴をやめさせろー！
- ⑦ 国交省は沿線住民の異議申し立てを審査しろー！
- ⑧ 国交省は山梨実験線の体験乗車をやめさせろー！
- ⑨ 狭い日本でスピードだけのリニア新幹線は要らなーい！
- ⑩ 今からでも遅くない、リニア新幹線計画を撤回しろー！

7. 中部横断自動車道八ヶ岳南麓新ルート (当日参加)

<3> 提出した抗議文 別掲

2. 院内集会

超党派国会議員連盟「公共事業チェック議員の会」から全面的なご協力を受け、後援団体になっていただきました。

長崎県石木ダム建設、東京都江戸川区スーパー堤防、神奈川県横浜環状南道路（圏央道）と東京都外環道路、沖縄県辺野古新基地建設、諫早開門問題、東名リニア新幹線建設と闘っている皆さんが結集して、政党と国会議員そして全国の皆さんに連帯を訴える集会です。

現地からの報告を受けて、金子勝氏のコメント・講演、政党・国会議員からの発言を多数いただきました。

集会最後には集会宣言を採択しました。

160名を超える皆さんが参加されました。

日時；2016年4月5日(火) 15：30～18：30 (15時から入館証配布)

場所；衆議院第1議員会館 大会議室

<1> プログラムと簡単な報告 正確な報告は用意中です。

稲宮須美さんと長谷川茂雄さんの司会で集会は進行しました。

① 開会挨拶・趣旨説明 「公共事業チェック議員の会」副会長 近藤昭一 衆議院議員

「公共事業チェック議員の会」は久しく活動を休止していたが、公共事業改革市民会議の皆さんからの今回の働きかけを機に、本来の活動を再開したい。



安倍政権が国民の声に耳を傾けない。野党の結束が重要。国民の声が議会に、そして行政に活かされねばならない。

② 現地からの報告

石木ダム / 江戸川スーパー堤防 / 横浜環状南・東京外環道 / 辺野古 / 諫早開門 / リニア新幹線

1. 石木ダム

○ 岩下和雄さん

長崎県は石木ダムの必要性についての話合いに応じようとせず、土地収用法を適用してきた。私たちを「出て行け」と言っている。土地収用法に基づいた手続きが進行し、一部の土地が収用されてしまった。これからも収用手続きが進行してしまうので、収用委員会審議に体を張ってストップをかけている。私たちは絶対に出て行くことはできない。利水・治水両面から見て、石木ダムの必要性は何もない。皆さんからも長崎県に「石木ダムは不要」の声を届けて欲しい。収用された田圃で稲作を続ける。皆さんにはその田圃のオーナーになっていただきたい。



2. 江戸川スーパー堤防

○ 堀 達夫さん

今から3年前、家屋1軒が除却された。私たちスーパー堤防に反対している仲間は、堤防に幟旗を立てて抗議した。スーパー堤防は2010年の事業仕分けでいったん廃止となった。その後一部120kmが復活。人口68万人の江戸川区は2006年12月江戸川区スーパー堤防計画を策定。その長さ合計は19.8km。総経費は二兆1千億円。4万戸が住居を追われてしまう。完成見込みのない無駄な事業を国交省とタッグを組んで強行する江戸川区を許せない。



町をなくし、住民が住めなくなるスーパー堤防は直ちに止めろ！ 国交省は人の土地に勝手に盛土をするな！・・・・・・・・

3. 横浜環状南・東京外環道

○ 比留間哲生さん

- 谷上の盛土の下を掘ってトンネルを通す。宅地開発時は高速道路を通すと言わなかった。土地収用法を適用した事業認可をしているがそのやり方はめちゃくちゃ。嘘をついてきた事業者たちを国会で喚問して欲しい。

○ 大塚康高さん

必要性のない道路。東京の交通量は減っている。地上から40m下。インターチェンジ3箇所できる。道路の地上部は道路公害、トンネル部は地権者が被害を被る。大深度利用法は違憲。制限が多くかかるので財産権の侵害。シールド工法による被害が起きている。住宅密集地の下で技術的難工事が行われる。インターちゃん時取消し訴訟等を行っている。議員の皆さんの力を借りたい。



4. 辺野古埋立

○ 花輪伸一さん

辺野古新基地はいらない。計画が変わるたびに規模が大きくなっている。普天間の代替えではない。日本の税金でつくる事業として再浮上。普天間移設は沖縄の負担削減が目的であった。160haの公有水面埋立。アメリカの戦争態様が変わったので辺野古新基地は抑止力を果たさない。海兵隊の主力はガウアムに移転する。軍事的ではなく、政治的に沖縄。制限海域制限空域。沖縄県の経済



への基地寄与率は1972年15.5%、現在は4.6%まで減少。軍事基地があることで地域が発展できない。国は力尽くで県民・国民に敵対している。辺野古湾は生物多様性の宝庫。敗訴を恐れた国は和解に応じた。和解後直ちに国は生めと手取消是正指示を出した。参議院選勝利で中止を実現したい。

5. 諫早開門問題

○ 陣内隆之さん

この時期が唯一魚の獲れるときなので、現地漁民はここに参加できない。松永秀則さんがビデオ参加。タイラギを初めとした今までやっていた仕事がまったく駄目になってしまった。今はアサリとカキ。冬場の低酸素でやられてしまうのでアサリは年を越されない。子供たちに良い自然を取り戻して

あげたい。被害は2-3割と聞いていたが現実
は7割程度。堤防は防災にも役に立っていない。
調査のために開門すれば影響が分かる。開門し
かないでしょう。

農水省は漁民と農民をだまし続けている。

裁判所は確定判決を否定する内容の和解案
を示している。司法が行政と結託して福岡高裁
確定判決をつぶそうとしていると思われるがな
らない。裁判で負けても国は守らなくても良い、
という社会になってしまう。「コンクリートとから人へ」に野党はまとまって欲しい。

6. リニア新幹線

○ 天野捷一さん

リニアネットワーク12団体で反対している。
必要がない、自然破壊、国費投入、地方経済疲弊
(地元負担・大都市への)、ずさんな環境評価、官・
民の責任不在。

リニアが優れているのはスピードだけ。リニア
が実現してもペイしないことはJR 当会も認めて
いる。国民もリニアを求めている。物資輸送が
できない。東南海地震での安全性に疑問。



③ 上記報告へのコメント(公共事業問題全体の視点からの問題整理と処方箋) 準備中です。

金子 勝 氏 (慶応大学教授)

(質疑応答時間を設けました)

当面は、下記 URL をご覧下さい。まさのあつこ
さんの報告記事です。

[http://bylines.news.yahoo.co.jp/masanoatsuko/
20160406-00056306/](http://bylines.news.yahoo.co.jp/masanoatsuko/20160406-00056306/)



④ 各政党・国会議員からの発言

1. 初鹿博明衆議院議員 (民進党)

民進党は両院議員総会中。八ッ場ダムに関わってきた。
地本江戸川区ではスーパー堤防問題に取り組んでいて、民
主党政権時にストップさせていた。政権が変わり推進に
なった。公共事業は無駄かどうかよりも優先順位の問題。
優先順位を考えれば止まる事業は山ほどある。それが国
会議員の仕事でもある。石木ダムに行ってきたが、住民
の生活を顧みずに事業を推進するのはとんでもないこと。党派を超えて一致して取り組んでいきたい。
国民と共に進んでいく。



2. 福島みずほ参議院議員 (社民党)

チェックの会、皆さんとタイアップしてやっていきたい。公共事業のあり方そのものを替えていく。辺野古の問題はオール沖縄・日本の課題で、超党派で力を合わせてやろう。問題点の指摘にかかわらず見切り発車することにストップをかける。公共事業をチェックする基本法を作りたい（公共事業基本法）。



3. 赤嶺政賢衆議院議員（共産党）

泡瀬干潟埋立当時から「チェック議員の会」会員。共産党は九州沖縄3名になった。公共事業の集まりで辺野古が問題になっていることに感銘。沖縄基地は40年ごとに形態改変して200年継続を意味している。辺野古のような雰囲気、誰から言われるまでもなく集まって団結する、が国会前にある。この雰囲気が最も大切。

4. 鈴木克昌衆議院議員（民進党）

日本中が狂っている。国会議員の所為だと言われるが、頑張る。



5. 本村伸子衆議院議員（共産党）

一つ一つの報告を国土交通委員として重く受け止めたい。安倍政権下で公共事業が推進されている。全力で食止めたい。リニアで声を上げている皆さん、その他の若い皆さんと連帯を進めたい。

6. 宮本 徹衆議院議員（共産党）

採算の合わない高速道路造りがこの国は止まらない。外環は東名以南もつくることになった。どこにそんな金があるのか。野党が団結して国を買えなければならない。



7. 畑野君枝衆議院議員（共産党）

リニア問題は大きな問題満載。横浜環状南線、人権・自治権破壊を許さない。

8. 真島省三衆議院議員（共産党）

佐世保出身。予算委員会で石木ダム問題を質問。事業認定をお済みツケにしているので国会質問。石木ダムの必要性を質問したところ、回答・説明できなかった。どこに住んでどのような生活をしてゆくのかの選択が許されない等と言うことは、力を合わせて替えていこう。



9. 清水忠史衆議院議員（共産党）

大阪にもたくさん無駄な公共事業がある。無駄な公共事業100選を金子先生監修で出しましょう。

○ 元「公共事業チェック議員の会」事務局長 大河原雅子さん

八ッ場ダム中止に向けて都議・国会議員として努めてきたが、止めることができなかったのは申し訳なかった。首長にやんばダム不要を言わせることができなかった。公共事業に依存しない体制づくりが必要。地域に必要な仕事もつくる。人権破壊、民主主義が壊されていることに私たちは闘うべきと思



う。

⑤ 集会宣言採択

集会宣言は別掲

提案者は「八ッ場ダムをストップさせる東京の会代表」であった深澤洋子さん。提案に対して解錠参加者全員が拍手で採択しました。

⑥ 閉会挨拶・この後の活動提起

公共事

業改革市民会議代表 橋本良仁さん



各地からの実態が報告され、そのすさまじさが共有された。金子先生の

コメントには目を開かされた。参議院選挙戦を野党共闘で進めて、この世の中を替えたい。共に頑張りましょう。

